



# れいてき サミット

使徒  
1章 8節

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

この世を支配しているサタンは、イエスがキリストであることが伝えられないようにするために作戦を繰り返しています。世の主権者、力ある者を掌握して、また、いろいろな宗教や異端の団体を活用して、人々をまどわしています。3団体（フリーメイソン、ニューエイジ、ユダヤ人組織）を通して、あちらこちらに文化による大きな影響を与えながら、結局、人々がイエス・キリストだけを信じないようにさせる統合宗教を作りました。これが、サタン、悪霊と霊的な戦いをしなければならぬ理由です。霊的戦いで勝利するためには、どうすればよいのでしょうか。

ただ神様がくださる力を受けなければなりません。この力によってだけ、サタンに奪い取られたいのちを生かすことができます。神様が計画された本当の答えも、その力によってだけ出てきます。それゆえ、イエス様が最後に神様の力を与えると約束してくださいました（使1:8）。私たちがイエス・キリストを伝えて、神の国を広げて人々を生かす証人になることを願っておられるからです。今日から神様に「24時、神様とともにいて、霊的な戦いに勝利できるように導いてください」と祈って挑戦しましょう。神様が立ててくださる霊的サミットとして、時代を生かす証人になるでしょう。

## きょうのみことば

Blank lines for writing the verse.

## きょうのいのり

神様、この世は、暗やみと混とんとろいに陥っています。聖霊に満たされて、霊的サミットに上がり、この世を生かすことができるように助けてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かいてみよう



Large writing area with horizontal lines for practicing the text.

レムナントのエリシャも霊的な挑戦をとおりて、神様が立てられた霊的サミットになりました。下の聖書箇所を探して書いて、どんな霊的挑戦をするかを考えてみましょう。



## Ⅱ列王2章9節のみことば

## きょうのでんどう

あひと  
会う人

Grid area for writing names of people met.

じゆんび しりょう  
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.



# ぶんか サミット

ローマ  
16章 27節

知恵に富む唯一の神に、イエス・キリストによって、御栄えがとこしえまでありますように。アーメン。

霊的サミットになった私たちは、私が持っているタラントを通して神様に栄光をささげる技能サミットになるでしょう。そのようなレムナントに、神様は自分にだけある唯一のタラントで世の中を変化させる文化サミットの座も与えてくださるでしょう。そのうちで、最初に持たなければならぬ霊的サミットの規律（3つの今日）を詳しく見て、文化サミットを準備しましょう。

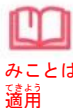
私たちは毎日神様とともにいる3つの奥義（3つの今日：今日のみことば、祈り、伝道）の中にいなければなりません。神様が私を通して働かれる一日を準備するためにです。朝起きたらすぐに、まずは〈子どもの祈りの手帳〉に記録された今日のみことばを読んで黙想しましょう。そのうちで、心に入ってくるみことばを短く整理して、友だちに伝えるのも良いでしょう。それが伝道です。このように、すべてのことをみことばの中で行うなら、自然に一日中、祈るようになるでしょう。そうすれば、ある日、神様が私を霊的サミットとして立てられていることを知るようになります。また、私のする勉強が、すべて技能サミットの祝福を味わって、世の中を生かす文化サミットに成長しているでしょう。

## きょうのみことば

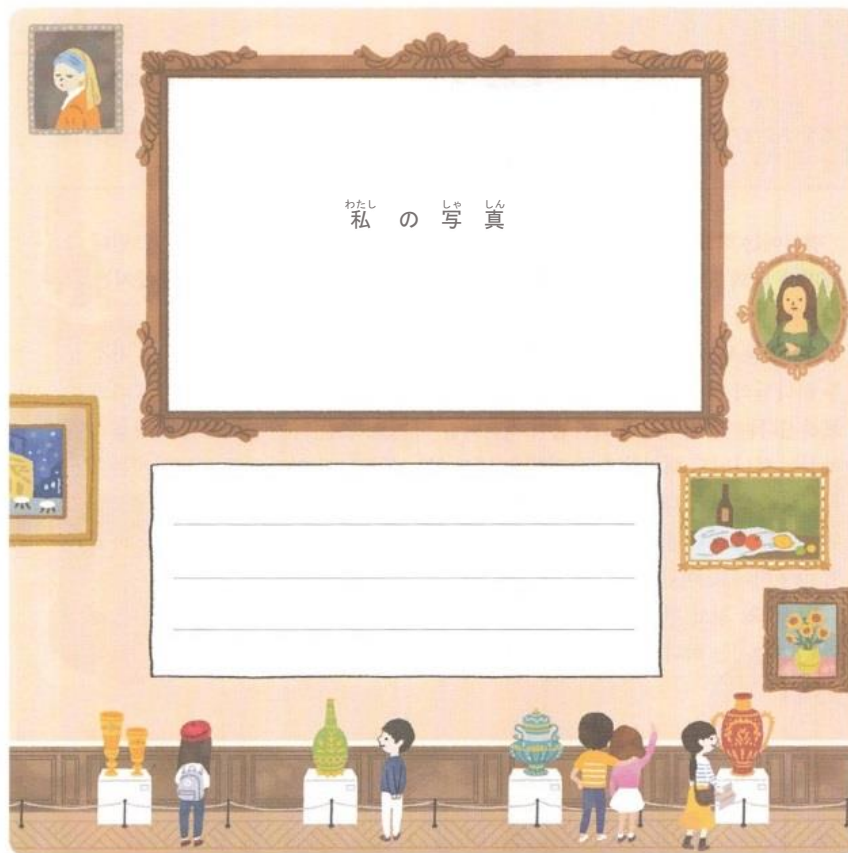
Blank lines for writing the daily verse.

## きょうのいのり

神様、いつ、どこでも、みことばをのがさないようにさせてください。そして、霊的サミット、技能サミット、文化サミットとして、この世を生かすように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いつでもみことばを黙想する私を考えて、下の額縁に私の写真をはりましょう。下の空いているところに、神様が私にくださったみことばを書きましょう。



## きょうのでんどう

あひと  
会う人

Grid area for writing names of people met during evangelism.

じゆんび  
しりょう  
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.





# わたしを でんどうしゃとして よばれました！

ローマ  
16章 25～27節

私の福音とイエス・キリストの宣教によって、すなわち、世々にわたって長い間隠されていたが、今や現わされて、永遠の神の命令に従い、預言者たちの書によって、信仰の従順に導くためにあらゆる国の人々に知らされた奥義の啓示によって、あなたがたを堅く立たせることができる方、知恵に富む唯一の神に、イエス・キリストによって、御栄えがとこしえまでありますように。アーメン。

平日には学校、聖日には教会へ行き、週末には特別な集いへ参加することもあるでしょう。さて、あちこちに出かける私は、それぞれどんな姿をしているのでしょうか。私とともにおられる神様を忘れて行動していませんか。

神様は、私がどこへ行っても、なにをしても、いつもともにおられます。私の勉強、友だち、家庭、すべて神様の計画の中にあります。ですから、どこへ行っても、なにをしても、神様が私とともにおられることを覚えていけば、神様は喜ばれるでしょう。そのような私は、瞬間ごとに、みことばを成就されている神様を体験するようになるでしょう。私がする祈りに、休むことなく答えてくださることも確認するようになるでしょう。私が勉強する理由、友だちといっしょに過ごす理由が、ただ福音を伝えるためなら、神様がなさる伝道を見るようになるでしょう。神様と通じることのできる考えをしているからです。このようなレムナントを見て神様は「伝道者」と呼んでください。

神様の最高の関心は私にある福音がまわりの人々に伝えられることです。私とともにおられる神様の関心を心に抱いた、レムナント伝道者として立てられるように祈りましょう。



きょうのみことば



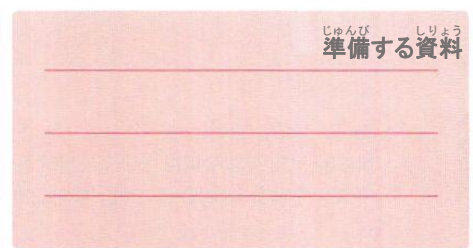
きょうのいのり

神様、神様の最高の関心のために、私が福音を伝えられるように、心をください。そして、まわりの人々を福音で生かすレムナント伝道者として立ててください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことば  
適用

神様の最高の関心を、心に抱いた人の絵です。  
次のページから合う絵を切り取ってはりましょう。







# レムナントの まことの いのりの かだい

## 1 サムエル 3章3節

神のともしびは、まだ消えていず、サムエルは、神の箱の安置されている主の宮で寝ていた。

今でも多くの方が、自分の願いを成し遂げるために、自分の分野で努力しています。ある人は、よりどころを求めて、偶像と宗教生活の中で熱心に祈ります。しかし、福音なしにする努力は、結局、失敗をもたらします。福音がない宗教生活は、より大きな苦難をもたらすのです。

聖書だけが、その理由を明らかにしています。これらすべての問題は、神様を離れたゆえにきた問題（創世記3章）であり、そのときから、人間はサタンに捕えられて（創世記6章）崩れるだけの成功を追求して（創世記11章）最後には人の力では絶対に解決できない問題に閉じ込められるようになるのです。そこで、この問題を解決するために神様が送ってくださった方がおられます。それが、イエス・キリストです。その方を通してでなければ、だれひとり救われません。ですが、救われれば、これらすべての問題は終わります。

私は救われた神の子ども、神様が未来を生かすために準備してくださっているレムナントです。そのような私にはまことの祈りの課題があります。福音の内容です。サムエルのように、時代を見て、毎日、福音の内容で祈るなら、福音の中からあふれでる霊的な力を受けて、神様が立てられた世界を生かす霊的サミットとなるでしょう。

### きょうのみことば

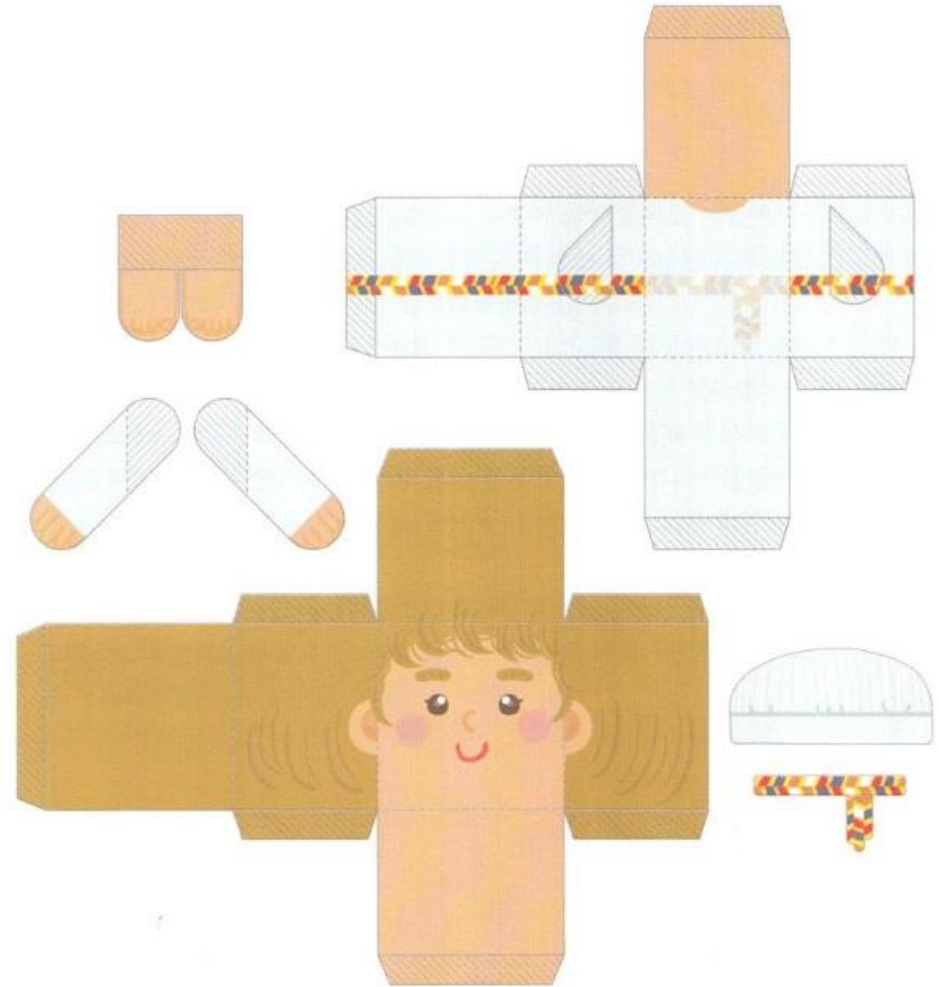


神様、宗教を行う人々がしているまちがった祈りではなく、神様がくださった福音の内容が入っているまことの祈りの課題を祈るよう導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ワーク

契約の箱のそばで、神様がくださるまことの祈りの課題で祈っていたサムエルが言ったことばは、ひとつも地に落ちることはありませんでした。神様が霊的サミットとして立ててくださったサムエルをかんがえながら、サムエル人形を作りましょう。



（作り方は、5月号のヨセフ人形と同じです。27日に作り方を出しておきます）

### きょうのでんどう

会う人

準備する資料

Grid paper area for writing names and materials.





# けいやくを にぎろう！

## ヨシュア 3章 6節

ヨシュアは祭司たちに命じて言った。「契約の箱をかつぎ、民の先頭に立って渡りなさい。」そこで、彼らは契約の箱をかつぎ、民の先頭に立って行った。

聖書には、神様が起こされた大きな奇跡の記録がたくさんあります。出エジプトしたとき、紅海を渡ったとき、荒野で生活したときなど、神様は休むことなく奇跡を起こされました。では、なぜこのような奇跡を起こされたのでしょうか。

実は、奇跡は必ずしも必要なものではありませんでした。イスラエルの民が、神様の契約と約束を信じなかったために、目に見える奇跡をわざわざ起こされたのです。イスラエルの民が奴隷から解放されたあとで、今度は、荒野の苦しみをゆるされたのも同じ理由からでした。イエス・キリストの契約一つだけで、すべての問題から解放されるということを知らせようとしたのです。荒野で幕屋を作って、不信仰を崩すために、キリストの契約を握りなさいと言われたのも同じ理由でした。

今日、イスラエルの民にとってのヨルダン川のような問題が、私たちの前にもあるでしょう。この問題を、キリストの契約を握って渡りましょう。そうすれば、神様が約束されたカナンという私の未来を征服するレムナントになるでしょう。

## きょうのみことば

## きょうのいのり

神様、この世にだまされないで、契約を握る信仰をください。そして問題と事件であるヨルダン川を渡るという神様の約束成就の証跡に出会うように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



訳者注：

5月号のヨセフ人形の作り方です。

ワーク

26日に作るサムエル人形も同じ作り方なので、参考に載せておきます。



01 かたちを切り抜きます

02 点線と実線をおります

03 斜線のはいつている部分にのりをつけてはりあわせませす

04 頭、体、腕、足を正しい位置にはいたらできあがり！

## きょうのでんどう

あ、ひと 会う人

じゅんび、しりょう 準備する資料

Grid area for writing names of people to meet.

Blank lines for writing preparation materials.



# 28 けいやくに ついていく レムナント

どうび

ヨシュア  
6章6節

そこで、ヌンの子ヨシュアは祭司たちを呼び寄せ、彼らに言った。「契約の箱をかつぎなさい。七人の祭司たちが、七つの雄羊の角笛を持って、主の箱の前を行かなければならない。」

聖書には、神様が直接起こされた奇跡がたくさん記録されています。このようにたくさん記録を残された理由はなんでしょうか。全世界に神様が生きておられることを永遠に証明するためにです。それだけでなく、生きておられる神様がくださった契約を握って行ったレムナントが受けた祝福を知らせるためです。また、反対に、契約をのがせばどうなるのかを見せるために選ばれた方法でした。

神様が選ばれたイスラエルの民は、契約をのがしたので、エジプトの奴隷になりました。しかし、神様は、イスラエルの民が奴隷、捕虜として引きずられて行くことを願っておられませんでした。それゆえ、もう一度、契約を握れるように、契約の箱の中に十戒（神様のみことば）、マナの入ったつぼ（神様の保護）芽を出したアロンの杖（神様の力）を入れて、契約について行くようにされました。契約の箱を幕屋と神殿に置いて、イスラエルのすべての問題と困難に勝つようにされました。それでもイスラエルは、契約を回復することと、のがすことを6回も繰り返しました。この時代に神様の契約を守って伝えるレムナントとして私は呼ばれました。イスラエルの失敗を見ながら、契約について行くレムナントになるように心を定めましょう。

## きょうのみことば

きょうのいのり 神様、契約についていて、奴隷、捕虜、属国になっている現場を生かすレムナントとして私を用いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



契約について行くレムナントに必要な条件！体力をつけるための体操です。生活の中で習慣になるように、図のように体操をして、体力を備えましょう。

体力をつけよう



## きょうのでんどう

あひと 会う人

じゅんび しりょう 準備する資料

Grid area for writing and a lined area for preparation materials.